

## 灘小学校29年の歴史に幕



▲灘小学校での思い出を語る児童

灘小学校で3月21日、閉校式が行われ、児童や卒業生ら約200人が参加しました。昭和61年4月に灘第一小学校と同小潮崎分校、灘第二小学校が統合して旧灘中学校跡地に開校しました。昭和63年の全校生71人をピークに児童数が減少。昨年は17人でした。市の教育施設再編計画に基づき、教育環境の改善を図るため、保護者らの理解を得て今年度から阿万小学校への統合が決定しました。

## 柳本一夫さん高額寄付



▲柳本一夫さん

南あわじ市出身の株式会社小倉屋柳本の創業者、故柳本一夫さん（神戸市）が、ご遺族で妻の綾子さん（本市出身）を通じ、ふるさとである南あわじ市の発展のためお役に立ててくださいと、このたび500万円の高額寄付をされました。

柳本さんは、昭和26年神戸市に昆布店を創業されて以来、仕事一筋で業界をリードし、昭和52年には日本初の自動計量自動充填レトルト煮豆などの画期的な商品を開発されるなど社業にまい進されました。3月26日、本市よりご遺族の方へお礼申し上げ、感謝状を手渡しました。いただいたご寄付については、今後のまちづくりに有効活用させていただきます。ご寄附いただき誠にありがとうございます。

## 吉備国際大学からのお知らせ

◆みんなでつくる淡路ブランド食品加工創作大会  
4月26日（日）、「みんなでつくる淡路ブランド食品加工創作大会」の2次選考（実演）を行いました。120名の応募の中から1次選考を突破した方々に集まってもらい、作り立ての創作料理を披露していただきました。どの料理も淡路の食材の良さを引き出しつつ、独創的で美味しく、食通の審査員の方々を唸らせるものが多かったようです。

各賞の結果発表は、5月23日（土）の表彰式で行います。当日は他にも、オープニングイベントや物販・屋台ブースの設置、食品加工創作大会、辰巳琢郎氏と食を語るトークショーも予定しております。

▽日程 5月23日（土）  
【午前の部】  
午前10時～午後1時  
▽内容 食品加工創作大会、オープニングイベント（三原志知和太鼓クラブ「志童」・music unit noiseほか）、ポスターセッション（参加作品公開・展示）、食品加工創作大会結果発表&表彰式、入賞作品の試食

【午後の部】  
午後1時～3時30分  
▽内容 講評と講演会「辰巳琢郎氏と食を語るトークショー」

▽場所 南あわじ志知キャンパス3F大講義室

●吉備国際大学地域創成農学部  
☎42・4700

●同大学地域連携センター  
☎42・4708

◆吉備国際大学入学宣誓式  
4月3日（金）、吉備国際大学高梁キャンパス（岡山県高梁市）で入学宣誓式が行われ、地域創成農学部の新入生が、入学宣誓書に署名しました。式では、新たに就任した真山滋志学長が「自らの未来を実現するための成長という自己改革に気力いっぱい挑んでください」と新入生を激励しました。

●吉備国際大学地域創成農学部  
☎42・4700

## 灘小学校閉校式



▲校旗を返納する平石校長

式では、平石孝善校長が「閉校しても、地域の人達に見守られながら、豊かな自然の中で学んだ知恵と知識を生かし、頑張つてほしい」とあいさつしました。

このあと全児童17人による発表が行われ、スライドで学校の歩みや行事を紹介。また子ども達が「学校のすべての場所が成長を支えてくれました」「私たちは忘れません。さようなら灘小学校」など、思い出を言葉でつなぎました。

最後に平石校長から川野副市長に校旗が返納され、29年間の歴史に幕を下ろしました。

## バイク愛好家が南あわじ市にふるさと納税



▲ふるさと納税したハーレープレイスのメンバー

ハーレーダビッドソン（バイク）の愛好家で組織するハーレープレイスのメンバー約50人が4月5日、市役所を訪れふるさと納税を行いました。同団体はハーレーダビッドソンを愛する北海道から九州までの約120人で構成されています。毎年、居心地の良い場所を求めて担当地方のメンバーらが目的地を決め、そこに全国から集まり、みんなでツーリングを行っています。今回担当した関西メンバーは

自然が美しい南あわじ市を選びました。同団体の宮原純彦会長（福岡県）は「南あわじ市はとてもきれいなところだった。ハーレーは大きなバイクなので大きな音がある。多少なりとも地元の人に迷惑をかけていると思う。今回集めた会費の残金を南あわじ市に納税することで、『バイクに乗ってる人も気のいい人たちだな』と思ってもらえるとうれしい」と話してくれました。

## ふれあい市長室 市民交流センターを核とした地域活性化にご参加を

南あわじ市長 中田勝久

今年も、市内各地で春祭りが開催されました。春本番を感じさせる桜満開の好季節、色鮮やかなだんじりが活気ある掛け声とともに練られ、春の空に威勢良いだんじり唄が響き渡りました。だんじりが地域の宝として大切に手入れ、保存継承され、毎年多くの地域の方々、若者達の手によって練られる風景は地域の活気象徴であると感じます。

4月6日から新庁舎での業務を開始させていただきました。「建物が良くなったし、職

員の対応もより一層よくなつたね」とお褒めの言葉をいただけるよう、職員一丸となつて創意、工夫、努力してまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。また、4月1日から市内21か所に「市民交流センター」を開設いたしました。市民交流センターは、このコーナーでも触れさせていたいただきましたが、それぞれの地域ごとに地域づくり協議会を立ち上げていただき、地域における話し合いの場を形成し、活性化をめざした特色ある活動に取り組んでいただくものがあります。市民の皆さん方には、是非とも地域づくりへ参画、協働いただき、それぞれの地域からも南あわじ市を盛り上げていただきますようお願いいたします。

さて、本市では消費生活センターを設置し、消費者相談の受付や消費者啓発活動に取り組んでおります。オレオレ詐欺、送り付け商法やかた



▲消費生活センター主催の研修会の様子

り商法をはじめとする悪徳商法、還付金詐欺など、悪質・複雑化しつづける消費者を狙った犯罪、消費者トラブルなどの未然防止のための啓発など、今後も消費生活センターの充実を図ってまいります。私たちが生きていくうえで、消費という行動は欠かすことはできません。市民の皆さん方におかれましては、市や警察などから提供させていただきます情報に十分ご注意いただきますようお願いいたします。

今後も地域活性化、消費者の安心・安全の確保に向けた取組みを積極的に進めてまいります。市民の皆さん方におかれましては、より一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

## ふるさと南あわじ 応援寄附金

ふるさと南あわじ応援寄附金  
寄附状況の公表 (4月16日現在)

区分	件数	金額
南あわじ市内	444件	63,032,749円
市外(島内)	62件	12,373,000円
市外(島外)	312件	35,209,073円
合計	818件	110,614,822円

詳細は市のホームページに掲載しています。